

新潟生活

niigata seikatsu



「住みたい新潟」の実現に向けて

本県では、進学や就職で都会に行ったまま戻られない若者が多く、人口の流出拡大が大きな課題となっています。

そこでこのたび、豊かな新潟の暮らしを見つめ直して戻っていただくきっかけに、新潟の暮らし情報紙を創刊しました。

若い皆さんが夢と希望を持って県内で生活できるように、また親子が笑顔とともに暮らせるように、皆様とともに全力で取り組んでまいります。

新潟県知事 泉田裕彦

vol.1

自分を育ててくれた佐渡に恩返しをしたい

上之山 博文さん(30歳)
財団法人鼓童文化財団 職員
(佐渡太鼓体験交流館 スタッフ)
佐渡市浜河内出身、新潟大学卒業、県庁臨時職員、新潟市内の印刷会社に勤務のち、財団法人鼓童文化財団に転職。小学生の頃から、鬼太鼓をうちながら育つ。



Uターンしたきっかけ

高校の頃から、佐渡で暮らしたいとは漠然と思っていたんです。もともと、まちづくりに関われる行政を志望していたので、大学の研究テーマを「NPOと行政の協働」にして、県内で開催されるNPOの勉強会に参加したり、いろいろな人にとって話を聞いたりしました。田植えや祭りの時期になると佐渡に帰ったりしていたので、佐渡の生の情報を聞くこともできました。今の仕事は、そんな人とのつながりから、出会えたことでUターンしました。

現在住んでいる地域の魅力

本当に地域の結束力が強いんです。「佐渡に恩返しをしたい」と思っていたため、「まずは消防団から」と思っていたら、「定員がいっぱいだ」と親から言われました(笑)。景色もいいので、夜仕事で一息つくとき、窓を開けてテラスに出ると「佐渡はやっぱいいな〜！」と元気になっちゃいますね。

1ヶ月の家計簿(支出)

住居費	4万円
食費	(同居している親へ渡す)
光熱水費	
服飾費	1万円
小遣い	2万円

check!
(本人コメント)
佐渡の生活は、ほとんどお金がかからないです。持ち寄り飲み会ができるし、無料の施設も多いし。友達に会ったり、地域の活動で島内を移動する時のガンリン代が一番かかるくらいです。

● 教えて先輩！ ●

「新潟生活の先輩が語る、新潟での仕事、そして暮らし。U・ターンを経て、社会人生活のステージに新潟を選んだ理由とは？」

vol.2

地域に暮らすということは、人と人のふれあいから

滝沢 和茂さん(37歳)
株式会社エフエム雪国(FMゆきぐに)アナウンサー
魚沼市出身、中学・高校とラジオの深夜放送の魅力に引き込まれる。仙台市内の福祉系大学に通う傍ら、アナウンス専門学校でも学ぶ。卒業後、長岡市で医療ソーシャルワーカー(MSW)として約6年間勤務。



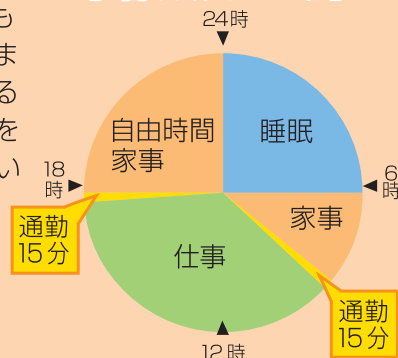
Uターンしたきっかけ

中学・高校時代からラジオのアナウンサーになりたいというあこがれは持っていましたが進学したのは福祉系大学でした。大学に在学中、実際にアナウンサーをしている先輩と友人を通じて出会い、お話をお聞きするうちに「あこがれを叶えてみよう」と思ったわけです。しかし、試験は残念な結果ばかり…大学の就職支援課に張り出された「長岡市で求人募集」という情報を見て「これは帰らねば！」とUターン。長岡でMSWとして働いていた頃、新聞で「FMゆきぐにに開局」という記事を見て、アナウンサーへの憧れを思い出し、お手伝いとして関わり始めました。

現在住んでいる地域の魅力

帰ってきてすごく思うのは、慣れ親しんだ空気にも体もリラックスできます。なかなか言葉ではうまく表せないのですが、緊張がほぐれるんですよ。地域の一員になっていく時に、言葉というのはとても大事な要素だと思います。特に、Uターンされる方は、その地域の方言を覚えるといいのではないのでしょうか。

1日のスケジュール



check!

新潟のくらし情報サイト 「niiGET(ニイゲット)」ができました!

http://www.niiget.jp

(携帯電話からは <http://www.niiget.jp/m/>)

若者が生き生きできる新潟の暮らしやUターンに役立つ情報満載のサイト「niiGET」ができました。県外で暮らされているお子さまに是非お知らせください!

「新潟トピックス」「企業説明会スケジュール」

企業説明会・就職ガイダンスなどの就職に関する情報、新潟の経済社会の動向、新潟での生活に役立つ情報など、県内の最新情報をいち早くお知らせします。毎日更新!

「教えて先輩!」

実際にU・Iターンを経て、現在新潟で暮らす若者のインタビュー記事。その仕事内容や新潟を選んだ経緯はもちろん、1日のスケジュールや気になるお金の話まで、様々な視点から新潟での豊かな暮らしぶりに迫ります。

「地元ネタ掲示板」

暮らしや仕事に関して、誰でも自由に情報交換ができる掲示板。地域別・分野別に地元ならではの情報を投稿・閲覧することができるので、U・Iターンの際の情報収集にも便利です。

「お役立ち情報サイト」

ハローワークや就職情報会社のサイトなど仕事探しに直結するサイト、県や市町村などの暮らし関連施策を紹介するサイト、新潟で生き生き暮らすための団体・NPOに関するサイトなど、役に立つサイトをご紹介します。

※メールマガジンも配信します。お申し込みはトップページから!



U・Iターン お役立ち情報

3年生の秋から (短大は1年生) 就職活動が始まります!



● 学校の就職ガイダンスに参加

学校では夏休み前後から就職に関する説明会が始まります。まず、就職に関する情報の集め方や就職活動の進め方などの基本的なところから始まり、その後、申込の仕方、筆記試験対策、模擬面接などが行われます。忘れずに参加するようにしましょう。

● 就職支援サイトへ登録

10月になると、就職情報会社などのホームページに、平成21年3月卒業予定者向けの企業情報が掲載されますので、事前にサイトへの登録や閲覧をしておきましょう。県内企業が参加する合同企業説明会は11月頃から翌年9月頃まで東京や新潟県内で開催されます。

● 選考試験、内定へ

企業の選考試験は4月から始まり(採用スケジュールが早い企業は3月頃から)順次内々定者を決定していきます(正式な内定は10月以降です)。

平成20年3月卒業予定者対象の 企業説明会も開催されています

開催日時	場所	名称/主催者(サイト)
8月6日(月) 10:00~13:00 14:00~17:00 8月7日(火) 13:00~17:00	新潟市 朱鷺メッセ	合同企業説明会 にいがた就職応援団ナビ2008 http://www.niigata-job.ne.jp/2008/
8月17日(金) 13:00~16:00	新潟市 朱鷺メッセ	合同企業説明会 ハローワーク新潟 http://www.worknavi.niigata-roudoukyoku.go.jp/
9月5日(水) 13:00~16:45	新潟市 新潟市民プラザ	合同企業説明会 にいがた就職応援団ナビ2008 http://www.niigata-job.ne.jp/2008/

上記は変更となる可能性があります。また事前申込が必要となる場合がありますので、参加にあたっては必ず主催者までご確認ください。

編集後記



六日町、佐渡と取材させていただきました。車窓や船から見える景色に「やっぱニイガタ最高〜!」と実感。タクシーのおじさんや商店街のおばさんに声をかけたのですが、皆さん親切に答えてくれました。